

ドアセルフアー 引き戸用

取付け手順

DIC-8000Sは扉に埋込んで使用するものです。取付け例を図-1a、図-1b、図-1cに示し、その取付け例に基づいた形での取付け手順を下記に示します。

- ❶扉を閉じた時、柱に当たる側の扉上部木口に図-2aの加工をして下さい。
- ❷扉上部木口の加工した部分に本体を差込んで皿タッピンねじ(3.8×20)で固定します。(図-2b)
- ❸フック取付け用ブラケットを壁に取付けます。(図-2c)
※ブラケットは受注生産です。上枠取付け、縦枠取付けなど各取付け方法に合ったブラケットを作成しますのでご相談ください。
- ❹フックをブラケットに小ねじ(M4×10)で取付けます。(図-2d)
- ❺扉に付いている戸車をレールに引っ掛け扉を据え付けます。
- ❻本体とフックの位置関係が正しい状態になっているか、ご確認ください。(167頁 図-3b参照)
- ❼作動性を確かめて取付け完了です。

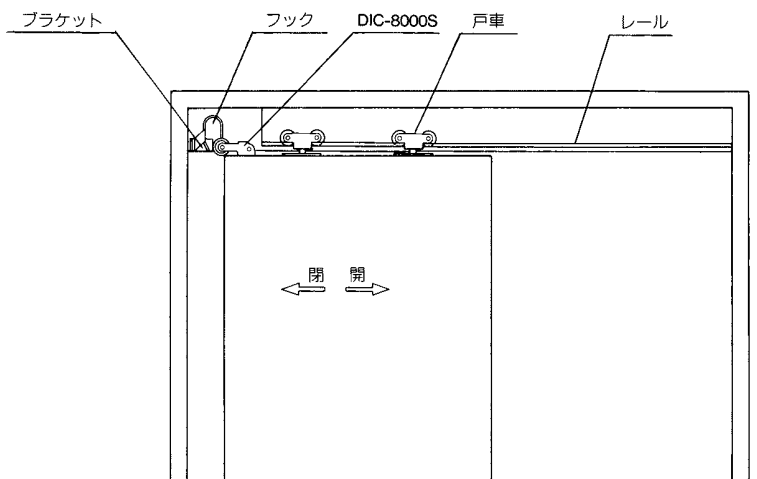


図-1a 扉にDIC-8000Sを埋込んだ状態

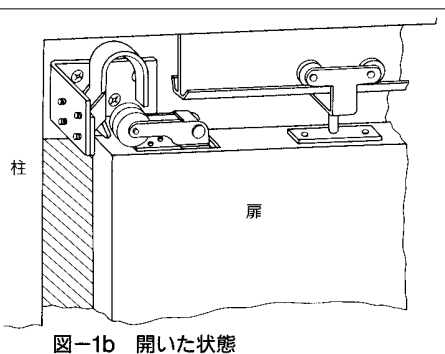


図-1b 開いた状態

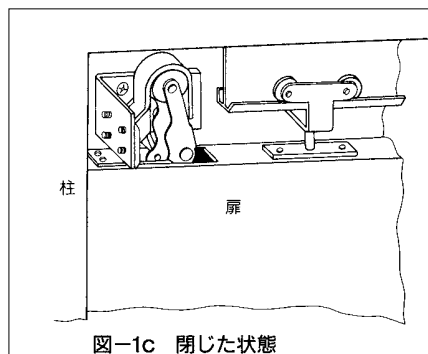


図-1c 閉じた状態

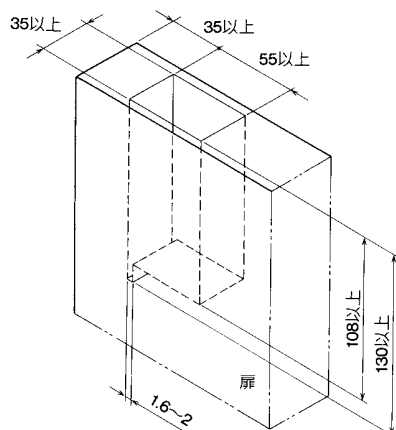


図-2a

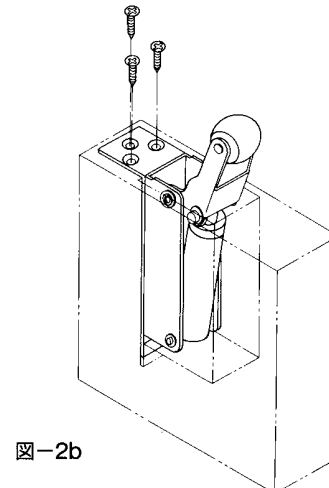


図-2b

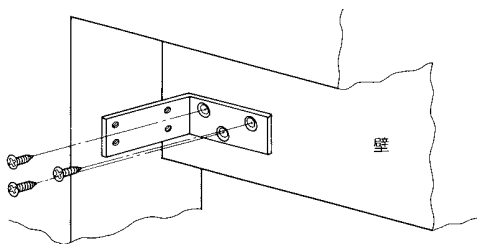


図-2c

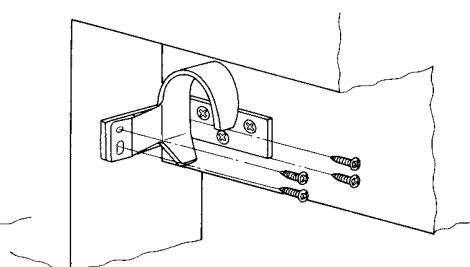


図-2d